



TAKE FREE

2025

NAGATA HOSPITAL

あなたの生命のそばにいつも私たちはいます

特集

冬に気を付けたい食中毒

冬季感染症に注意 感染を制御し安全を守るスペシャリストチーム ほうれん草とあさりの白和え Winners キッチンカー 1 号





冬に気を付けたい食中毒

食中毒といえば、湿度や温度が高い梅雨から夏にかけて多くなるもの、というイメージがありますが、実は冬に増える食中毒もあります。



ノロウイルス

1年を通じて発生していますが、低温・乾燥した環境に強いことから特に冬場に感染が広がりやすくなります。 また、冬に旬を迎える真牡蠣などの二枚貝は、海水中のノロウイルスが蓄積されている場合があり、それにより 食中毒を起こします。

症 状:吐き気、おう吐、下痢、腹痛、37~38℃の発熱などが1~2日続く

経 路:経口・接触(・飛沫)

感染力:非常に強い

対 策:手洗い、体調が悪いときは調理をしない、中心温度85℃から90℃・90秒以上の加熱、食器や調理器具・

環境の清潔・消毒

カンピロバクター

鶏、豚、牛等の動物の腸管内に存在する菌で、生や加熱不十分な食肉が 原因で起こります。大人より小児が症状が重くなる傾向があり、後遺症として ギランバレー症候群を発症する場合もあります。

症 状:下痢、腹痛、発熱(38度以下)、倦怠感、筋肉痛

経 路:経口、接触

感染力:強い。ただし、人から人への感染はほとんどない

対 策:中心部を75度・1分間以上中心部までしっかり加熱、食肉に触れた

あとの手や調理器具の洗浄・消毒



アニサキス

アニサキス幼虫が寄生している魚介類を食べ、幼虫が胃や腸の壁に刺入することで引き起こされます。 治療方法は、胃内視鏡により幼虫を見つけ、鉗子で摘出します。

症 状:食後数時間から十数時間後、みぞおちの激しい痛み、吐き気、嘔吐

(腸アニサキス症の場合、食後十数時間後、激しい下腹部痛、腹膜炎症状など)

経 路:生または不十分な冷凍及び加熱のサバ、アジ、イワシ、サンマなどの摂食

対 策:60度以上での加熱やマイナス20度以下での冷凍、新鮮な魚を選び、すぐに内臓

を取り除く



冬の食中毒を防ぐポイント



一方で、ウェルシュ菌のような酸素がなく6時間の加熱にも耐える菌も存在します。煮込み料理などを作ったまま「冬だから大丈夫」とそのままにせず、冷蔵庫に保存し早めに食べきり、また加熱の際は底からよくかき混ぜましょう。



これからのシーズン、親戚や仲間内で集まったり、旬の食材を味わったりする機会が多くなりますが、ぜひ気を付けながらたのしみましょう。

また、下痢や嘔吐などの食中毒とみられる症状があった場合は、無理に仕事や学校へ行かずに医療機関を受診し、十分な休息をとりましょう。



冬季感染症に注意



1. 冬に感染症が流行する理由

冬に空気が乾燥し気温が下がると、人の体温も下がります。低体温は身体の免疫機能を低下させ、乾燥は皮膚や粘膜の保護機能を低下させます。また、乾燥により空気中のウイルスの水分が蒸発して浮遊するため、伝播しやすく、冬は感染症にかかりやすくなります。

2. 呼吸器感染症

・インフルエンザ

発熱、頭痛、咳、鼻水、筋肉痛、関節痛などの症状がみられ、 感染した人の咳やくしゃみの飛沫に含まれる病原体を吸い 込むことで感染し、全身症状が強いのが特徴です。

新型コロナウイルス

発熱、咽頭痛、頭痛、咳、倦怠感、嘔吐、下痢などの症状が みられ、感染した人の近くで飛沫やエアロゾルに含まれる 病原体を吸い込むことで感染し、免疫が低下するような 基礎疾患のある方や高齢者は重症化するリスクが高い と言われています。

・RSウイルス

乳幼児に多く発症し、肺炎を併発すると重症化することがあります。保育所などで施設内流行を生じやすいので注意が必要です。

・その他、溶連菌やマイコプラズマによる感染症も冬季に増加します。発熱や数日続く咳など、症状が軽快しない時は病院を受診しましょう。

3. 感染性胃腸炎

・ノロウイルス

生牡蠣などの食物からの感染や、感染者の嘔吐物や下痢便を介して感染します。突発的な嘔吐、下痢、発熱を起こし通常3日程度で回復しますが、感染力が

非常に強いため、嘔吐物などの処理の際には手袋とマスクを着用し、処理後は流水と石鹸による手洗いを15秒以上かけて行いましょう。



•ロタウイルス

6か月から3歳までの乳幼児に多く感染・発症し、症状は ノロウイルスに似ていますが、便が白く混濁するのが特徴 です。流行期は、ノロウイルスが11月から2月頃なのに対し、 1月から4月にかけて流行します。

感染症予防

- ・外出後のうがい・手洗い
- ・適度な湿度(50~60%)
- ・適度な運動と十分な休養、バランスのとれた食事で免疫力を保つ
- ・人混みに入る際の不織布マスク着用
- ・こまめな換気(暖房器具を使いながら換気したり、換気扇を使いましょう)
- ・咳エチケット(咳、くしゃみが出る時は、他の人にうつさないためにマスクを着用)





感染を制御し安全を守る スペシャリストチーム

ICTとはInfection(感染)Control(管理)Team(チーム)の略で、医師、看護師、臨床検査技師、薬剤師からなる、感染の予防や制御を目的とした専門チームです。感染症の発生状況の把握や適切な対策を講じ、患者さんや医療従事者を感染症から守る重要な役割を果たしています。

長田病院のICTの特徴・活動内容

ICTの主な活動としては、院内感染防止のために定期的に院内を巡回して状況の把握や指導の実施、適切な手洗い・防護具の着脱指導といった標準予防策の徹底、また感染に関する研修会を開いてスタッフへ情報を周知させるなどの活動を行っています。そのため、常に新しい情報を取り入れ迅速に対策を講じる必要があります。院内だけでなく周辺地域の感染状況等の情報を収集し、マニュアルの作成・見直しを随時行っています。

当院では、木下病院長がチームを率いるICD(感染制御を専門とする医師)であることもあり、決定事項やその後の流れ、院内での連携がスムーズに行われ、迅速かつ機動的な対処が可能となっています。



発熱外来の様子





ICTによる定期巡回

激動のコロナ禍での活動

コロナ禍では、感染拡大の波や変異株など常に状況が変化する中で、臨時のICT招集や院内感染対策本部会議が設置され、何度も対策が講じられました。院内感染防止のためのトリアージや検温、手指消毒の徹底などのほか、入院患者さんの外出・外泊禁止、面会の制限、発熱外来の設置、COVID-19陽性入院患者に対する感染対策、ワクチン接種、マニュアル整備など様々な取り組みを実施してきました。またICTだけでなく、外来・病棟・事務スタッフなど病院全体で協力して数々の試練を乗り越えてきました。

メッセージ

当院では、新型コロナウイルス感染症から患者さんの安全を守るため発熱者の発熱外来テントでの対応、面会の制限やマスク着用・手指消毒の徹底など様々な対策を行ってきました。

昨年5月以降に季節性インフルエンザと同等の扱いとなり、発熱外来も院内に設置し、通常の外来診療に戻ることが出来ました。引き続き院内の感染対策へのご協力をお願いいたします。ご不便もあったかと思いますが、ご理解ご協力いただきありがとうございました。

Karada ni yasashii kenkou recipe

カラダにやさしい 、健康レシピ */*

管理栄養士が体に 良いお料理を紹介

ほうれん草と あさりの白和え

今回は寒い季節に不足しがちな鉄分を多く含んだ料理を紹介といる。ほうれん草とあさりの水煮には鉄分が豊富に含まれており、本レシピでは1日に必きます。鉄とでは1日に必きます。鉄とが不足すると赤血球を作るにに外来なくなり酸素が体全体の原ます。鉄分は他にもレバーやまれた。ます。鉄分は他にもも多く含したりにも積極的に取り入れましょう。

材料(4人分)

ほうれん草・・・・・4束 あさり水煮缶・・・・・2缶 木綿豆腐・・・・・1/2丁 人参・・・・・・50g すり白ごま・・・・20g 白だし・・・・・大さじ3 塩・・・・・・小さじ1



作り方



木綿豆腐をキッチンペーパーで 包み耐熱容器に入れ電子レンジ で1~2分加熱し水切りをする。



③のほうれん草を3~4cmに切る。あさりの水煮は缶詰から出し水気をよく切っておく。



人参を千切りにし熱湯で1~2分 茹で、冷水に入れ冷まし水気を切る。



水気をよく切った豆腐を裏ごし器などでなめらかになるまでつぶし、すり白ごまと白だしを入れ白和え衣を作る。



鍋に水10と塩小さじ1を入れ、沸騰したらほうれん草を入れ1~2分茹でる。茹で上がったら冷水に入れ冷まし、水気をしぼる。



②、④と白和え衣を合わせたら 完成。

地元やながわを編集スタッフが ぶらり散歩して紹介



Winners キッチン ッだ カ -Winners バ ガ 店 カ

「 住 所 〕柳川市

[電話番号]090-4092-6264

[営業時間] 不定期

「 定 休 日 〕 不定期



















(O) @winners_kitchencar1





今回ご紹介するのは柳川出身の店主が親子で作る ボリューム満点のハンバーガーです。今年の9月下旬に オープンし、国産和牛を100%使用したジューシーなお肉と、 特性のソースや素材にこだわって作ったハンバーガー。 「ヤバイスパイス」をふりかけたやわらかチキンやポテト、 ヘルビー(牛カツサンド)などのサイドメニューも充実 しています。

主にイベント時などにキッチンカーで販売されており、 お客さんが多い日は行列ができるほどの人気だそうです。 現在は柳川駅東口にも出店されており、毎週月曜日の11時 ~18時頃まで営業されています。お客さんには若い方はも ちろん年配の方も多く、営業終了までに商品が売り切れ になることも珍しくありません。また、リピーター続出の 為、今後は営業日の拡大も検討されています。

黒いキッチンカーを見かけたら是非、こだわりのハン バーガーをお試しください。電話で予約注文が可能です。

NGT news 長田病院からのおしらせ

質とアドボカシー / ケアの質とCS向上報告会

10月5日(土)、院内研究発表会「質とアドボカシー向上 報告会 | を実施し、口述10演題、ポスター15演題の発表 がありました。今年は清和会事業所の「ケアの質とCS向 上報告会」と合同で、また外部からの審査員をお招きす るなど初の試みも多くありましたが、それにより発表者 にとってはよい刺激となり、例年以上に質の高い報告会 となりました。





地域連携セミナー 医療安全対策研修会

10月25日(金)、地域連携セミナー 医療安全対策研修 会を当院多目的会議室およびWebでのライブ配信で開 催しました。久留米大学病院感染制御部の三浦美穂先 生に「おむつ交換など排泄ケアにおける感染対策につ

いて | をテーマにお話しいただき、近隣の医療機関や施 設の皆さまにも来院またはZoomでご参加いただきま した。





白秋祭水上パレード

11月1日(金)、清和会の入職5年目の職員を中心に、 白秋祭水上パレードに参加しました。あいにくのお天気 でしたが、雨の中でも「どろつくどん」や楽器演奏など市民 の皆さんよりたくさんのおもてなしをいただきました。 また、夜のライトアップされた幻想的な掘割を眺めながら、 職員同士の交流を深めることができました。





◆長田病院の今を皆さんにお届けします/



instagran

緩和ケア学術講演会

11月22日(金)、緩和ケア学術講演会を開催しました。 社会医療法人栄光会 栄光病院よりチャプレン/グリーフカウンセラーの清田直人氏を講師にお招きし、「苦しむ人の心地良い場所となるために」をテーマにお話しいただきました。緩和ケア病棟を始め院内スタッフ、および近隣医療機関の皆さまにも多数ご参加いただきました。





緩和ケア病棟ハープコンサート

11月26日(火)、緩和ケア病棟にてハープの演奏会を 行いました。患者さんやご家族、スタッフもその優しい 音色に癒されるひと時となりました。





自動精算機を設置しました

1階ラウンジ入口前に、自動精算機2台を設置しました。 外来診療費および入院診療費の支払いが可能です。



ご利用の流れ

- ①診察終了後、会計伝票ファイルを受付へ提示
- ②計算ができ次第、電光掲示板にてご案内
- ③自動精算機にてお支払い
- ④薬局にてお薬の受け取り

ご利用時間

9:00~15:00 ※日祝日をのぞく

下記の方は上記時間内でも窓口精算となります

- ・過去にお支払いされていない医療費がある方
- ・公費の保険証を提示された方
- ·紹介状などお渡しする物がある方
- ・クレジットカードの分割払いの方
- ・その他特別な理由のある方



関連事業所からのおしらせ

当院と連携し患者さんをサポートする関連事業所からのおしらせです



三橋長田医院

診療時間変更のお知らせ



あけましておめでとうござい ます。

本年も三橋長田医院をよろしくお願い致します。

1月より診療時間が右記の通り 変更となります。お間違えのないようご注意下さい。

以前との変更点は診察終了時間が診察時間の30分前とさせていただき、午後からの診療を13時を13:30へ変更させていただきました。ご迷惑おかけしますがご協力お願いいたします。

	月	火	水	木	金	土	日·祝	
午前	8:30 { 12:30				9:00 5 12:30	8:30 5 12:30	休診	
受付 時間	~12:00							

	月火水	木金	土	日·祝
午後	13:30 17:30	13:30 5 17:00	5	休診
受付時間	~17:00	~16:30	~14:30	

※日・祝日は休診となります。 ※長田浩司医師は、13:00~15:30は 訪問診療のため不在となります。 ※診療科・担当医師についてはホーム ページをご確認ください。

介護老人保健施設 シャンティ

新年あけましておめでとうございます

旧年中は格別のご高配を賜り、誠に有難うございました。 昨年から少しずつではありますが、ご家族参加による誕生 会やシャンティ祭りを再開しました。ご家族から喜びの声や 感謝の言葉をいただき、スタッフー同励みになります。

高齢になり、介護が必要な状態になっても、「長生きしても

大丈夫」「住み慣れた地域で最期 まで自分らしく生きる」という思 いに寄り添い、リハビリやケアの 提供に努めてまいります。

今年が皆さまにとって素晴らし い年になりますよう祈念し年始 の挨拶といたします。



グループホーム つくだ

おやつを作りました



今回は、紙コップを使ったカップケーキを作りました。

カップケーキの中には、さつま芋、甘納豆など自分好みの具材を入れて作りました。 上手に卵を割ったり、混ぜたりあっという間に作られました。

ふわふわのカップケーキとても美味しかっ たそうです。









● 訪問看護ステーション 花水木

お申し込みは、訪問看護ステーション又は、主治医、ケアマネジャーに ご相談下さい。

デイサービスからたち (認知症対応型)

新年明けましておめでとうございます

昨年は夏がひと際暑く、秋の訪れも遅くなりました。四季を感じる間もなく年末年始を迎えたように感じます。今年はどんな年になるのでしょうか。からたちでは今年もたくさんの行事を計画しています。特に利用者様が楽しみにされている野外散策を積極的に取り入れていこうと考えています。今年も皆様の笑顔が溢れる一年になりますように、職員一同サービスの向上に努めて参ります。





● 長田病院 ケアプランサービス

居宅介護サービス等でご利用の際、お気軽にご相談下さい。



医療法人 清和会 関連事業所

三橋長田医院

サービス付き高齢者向け住宅 ピオニー

〒832-0823

福岡県柳川市三橋町今古智 210-2

TFI:0944-72-4171

TEL:0944-85-8320 (ピオニー)







instagram



介護老人保健施設 シャンティ

〒839-0242

福岡県柳川市大和町豊原 521-7

TEL:0944-72-3508





グループホーム つくだ

〒832-0051 福岡県柳川市佃町 793-1

TEL:0944-75-6330



訪問看護ステーション 花水木

〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 523-1

TEL:0944-75-1270



長田病院地域ケアステーション クローバーハウス

〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 624-8



住宅型有料老人ホーム アイリス デイサービスからたち(認知症対応型)

TEL:0944-75-6310

TEL:0944-75-1180

長田病院ケアプランサービス

ヘルパーステーション 椿 TEL:0944-75-1170

TEL:0944-72-5390

医療法人 清和会 長田病院

〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 523-1

TEL:0944-72-3501

救急告示病院





instagram Facebook





*

外来担当医一覧

令和7年1月1日現在

						•	
		月	火	水	木	金	土
	肝臓・消化器	森田 恭代	森田 恭代		森田 恭代	森田 恭代	上野 隆登
	消化器		新上 浩司(第1·3週) 馬場 活嘉(第2·4·5週)	平田 和之	野田 悠		担当
	呼吸器	木下 正治	木下 正治	木下 正治	担当	木下 正治	担当
		東 公一	髙木 怜子		嶋田 知生	真玉 豪士	
	循環器	西 義勝	西 義勝	西 義勝		西 義勝	西 義勝
午	糖尿病	永嶋 美穂	永嶋 美穂	永嶋 美穂	石橋 興介	於保・永嶋	
前	腎臓		實吉 帝奈	長田 暁子	長田 暁子	松元 貴史	
133	脳卒中·脳神経	西坂 慎也	今居 達也	坂井 英生	西坂 慎也		
	リウマチ・膠原病					牛山 理(第3週)	牛山理(第1・4週)
	血液			青山 一利			
	緩和ケア		樋口 英一			樋口 英一	
	アレルギー	木下 正治	木下 正治	木下 正治		木下 正治	
	健診・内科	島松 文恵	江森 幹子	江森 幹子	江森 幹子	江森 幹子	
	消化器	担当		平田 和之		久賀 征一郎	
	呼吸器	東 公一		米光 純子		米光 純子	
		嶋田 知生					
午	糖尿病	於保 美千代	於保 美千代	於保 美千代		森田 恵子	
	脳卒中·脳神経		今居 達也	坂井 英生		西坂 慎也	
後	リウマチ・膠原病					牛山 理(第3週)	
	血液			青山 一利			
	アレルギー			米光 純子		米光 純子	
	健診・内科		江森 幹子(第1・4週)	江森 幹子		江森 幹子	
	内視鏡·胃	長田 修一郎	長田 修一郎	吉村 壮平	岩井 健太郎	大谷 顕史	長田 修一郎
	内視鏡·大腸 長田		河野 弘志 長田 修一郎	吉村 壮平	鶴田修(第2·4週) 岩井健太郎	大谷 顕史	長田 修一郎

※要予約の場合や時間が異なる場合がありますのでホームページをご参照ください。 ※都合により変更になる場合もあります。詳しくはお問い合わせください

診療科

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、リハビリテーション科、 緩和ケア内科、胃腸内科、肝臓内科、アレルギー科、人工透析内科、放射線科、 老年内科 受付時間 午前/8時30分~11時30分 午後/1時30分~4時30分 休 診 日 日曜·祝日·8/15·12/31·1/1~1/3

※急患はこの限りではありません

※時間外・休診日については、救急外来にて24時間体制で対応します。